

SEIKA 吹奏楽クラブ案内 BRASS BAND CLUB GUIDE



学童併設型吹奏楽クラブ／小学生

香芝せいかキッズバンド

地域クラブチーム型吹奏楽クラブ／中学生

香芝せいかジュニアバンド



音楽が育む、 子どもたちの未来

本物の楽器で奏でる音色は、子どもたちの日常を豊かに彩る。
そして、ここで過ごすかけがえのない時間は、
やがて未来へと繋がっていく。

理事長からのメッセージ

放課後に本気で打ち込める環境が、 子どもたちの未来を育てる

私たちの学校法人誠華学園の教育理念は「将来、幸せになる子、将来伸びていく子を育てる」ことです。すべての教育活動はこの理念を基盤としており、「なぜこれを行うのか」と問えば、その答えは常に、子どもたちが将来幸せに、そして成長し続けられるようになるためです。

近年、学校のクラブ活動が地域へ移行する動きが進み、放課後の学びや居場所のあり方が変化しています。そもそも学校は勉強だけでなく、仲間と協力し、努力し合い、夢中で挑戦する場所であり、これらは人としての成長を支える重要な経験です。もし学びが勉強だけで完結するなら、学校は塾で代替できるはずですが、そうならないのは人間教育が学校教育の本質だからです。

親として子に望むのは「良い学校・良い会社」への進路であったとしても、最終的な願いは「わが子には幸せな人生を歩んでほしい」という一点に集約されます。幸せとはすべて自分の思い通りになることではなく、不都合なことも受け入れ、感謝と前向きさを持ち、現状に価値を見出す力です。

この力は仲間とともに何かを創り上げる経験から生まれます。支え合い、協力し、一人では到達できない世界を体験することが子どもの心を育てます。吹奏楽はその象徴です。主旋律と伴奏が互いを尊重しながら調和を作る中で、仲間と切磋琢磨する中で協調性・忍耐・自己表現を学びます。

この理念のもと、私は子どもたちの成長を願いこの吹奏楽団を設立しました。

AIが発展する今だからこそ、仲間とともに過ごすアナログな体験は、将来にわたり子どもたちのかけがえのない財産になると信じています。



学校法人 誠華学園

理事長 出川 裕崇

奈良県立郡山高等学校、大阪教育大学教育学部卒業。卒業後、私立中学・高校の数学教師を経て、シカゴ交響楽団のチャールズ・バーノンに師事するために渡米。帰国後、アジアユースオーケストラ2006～2009に参加しアジア各都市延べ約60公演を行う。奈良県高等学校管打楽器コンクールグランプリ、日本ジュニア管打楽器コンクール第2位、2014年日本クラシック音楽コンクール第5位。バストロンボーンを吉田勝博、篠崎卓美、チャールズバーノンに師事。現在、学校法人誠華学園理事長、アジアユースオーケストラ日本事務局関西地区担当。



心動く経験が、 一人ひとりを輝かせる

音楽で得られる魂を揺さられるような体験は、内に秘めた力を引き出す原動力になる。

感動や喜びを経験した子どもたちは、人に感動を与えられる人になる。

そうした積み重ねが一人ひとりの個性を輝かせ、未来を切り開く自信へとつながる。

Our Club Activities

クラブ活動について

学区に縛られない クラブチーム型吹奏楽クラブ

本クラブは、小学1年生から中学3年生までのお子様を対象とした私立学校法人の吹奏楽クラブです。公立の小中学校のような学区の制限は設けておらず、通っていただける範囲であれば、どちらからでもご参加いただけます。

2つの香芝せいかバンド



小学生対象

学童併設型吹奏楽クラブ 香芝せいかキッズバンド

小学1年生～6年生までの吹奏楽クラブです。金管・木管楽器はヴァイオリンのように低年齢から始められる楽器ではなく、体格がある程度大きくなければ演奏することはできません。そのため子どもたちの発達特性に合わせて、キッズバンドエンジョイコース、キッズバンドプレコース、香芝せいかキッズバンドと3つのコースに分けて、楽しみながら楽器を習得できるコースを設けています。

中学生対象

地域クラブチーム型吹奏楽クラブ 香芝せいかジュニアバンド

学区に縛られず通っていただけるのであれば、どちらの学校からでも通えるのがこの吹奏楽クラブの大きな特徴です。専用の合奏練習室やYAMAHAを中心としたグレードの高い楽器などをそろえ、子どもたちにとって最高の音楽活動の環境を整えています。





第1回卒団式にて

音楽とともに成長する子ども

音楽を通して子どもたちは学ぶ姿勢を知り、少しずつできることが増える楽しさを感じながら成長します。
先生の姿を見よう見まねで真似ることから始まり、周囲に褒められることでポジティブな感情が大きくなり、
やがて自分自身で新たな発見を重ねていくのです。
香芝せいかキッズ・ジュニアバンドでは「ここでしかできない、たくさんの心動く経験」を学ぶことができます。

学びのポイント1

本当の好きを見つけるきっかけに

「本当に好きなこと」は、最初から目の前にあるわけではありません。小さなことでも目の前の課題に真剣に取り組む中で、少しずつ芽生えていくものです。最初は上手いかわなくても、続けるうちに「もっと知りたい」「もっとやってみたい」という前向きな気持ちが少しずつ育ちます。香芝せいかキッズ・ジュニアバンドの活動も同じです。練習の中で失敗を重ね、悩むこともありますが、仲間と励まし合いながら乗り越えていく日々が、次第に音楽そのものの楽しさややりがいを感じさせてくれます。そうして見つけた「好き」は、簡単には揺らがない子どもたちの大きな力になります。この経験を通して子どもたちは、努力の大切さや仲間と協力する力、そして本当の「好き」を育てる力を学ぶことができます。

学びのポイント2

自分や仲間と向き合うことで身につく社会性

香芝せいかキッズ・ジュニアバンドは、一人ではなくチームの仲間たちと力を合わせて音楽をつくり上げますが、チームで取り組むことには2つの大きな良さがあります。まず、周りから刺激を受けることで自分の演奏を見直し、もっと上達したいという向上心が育まれることです。仲間の姿に背中を押され、努力を重ねるきっかけになります。次に、切磋琢磨できる人間関係が築けることです。コンクールなど共通の目標に向かう中で、意見がぶつかることもあれば、助け合う場面も生まれます。そうして他者と過ごす上で、我慢する力、相手を思いやる気持ち、自分で思っていることは行動することでしか相手に伝わらないなどの経験をし、子どもたちは社会で役立つ力を身につけていきます。



たちの姿



学びのポイント 3

継続する力を養う

どんなに優れた才能を持っていても、一度や二度の努力だけでは大きな成果には結びつきません。本当に力となるのは、日々の小さな積み重ねを大切にできる「継続の力」です。香芝せいかキッズ・ジュニアバンドの活動はまさにその連続です。基礎練習は単調に思えるかもしれませんが、正しい姿勢で繰り返すことで少しずつ確かな力が身についていきます。そして、その積み重ねが合奏の中で表れたとき、子どもたちは努力の成果を実感し、自信を持てるようになります。時には壁にぶつかり、思うように成長できないと感じることもありますが、諦めずに続ける経験そのものが子どもたちを強くします。こうして得た「継続する力」は、音楽だけでなく、将来の学びや仕事、人生のあらゆる場面で大きな財産となり、子どもたちを支えていく力となります。

学びのポイント 4

本気で向き合い、悔しさを学びに

人生において失敗や挫折は誰にでも訪れます。世の中で成功している人も、その何倍もの失敗を重ねてきました。失敗には良い失敗と悪い失敗の2種類があります。本気で努力し全力を尽くしたにもかかわらず上手くいかなかった「良い失敗」は、自分の不足を謙虚に受け止め次の挑戦へと活かします。一方、努力をせず軽い気持ちで挑んで失敗する「悪い失敗」は、「本気を出せばできるのに」と自分を正当化し、「できなかったのは〇〇のせい」と責任を他者に押しつけてしまいがちです。本気で取り組んだ人にしか味わえない失敗や挫折こそが、真の学びをもたらします。香芝せいかキッズ・ジュニアバンドの活動も小さな成功と失敗の積み重ねです。思い通りにいかない経験を仲間と共に乗り越えることで、挑戦し続ける強さや前向きに生きる力が育まれ、教育理念「将来、幸せになる子、将来伸びていく子」の実現につながります。

Course Guide コース紹介

成長と実力に合わせた コース設定

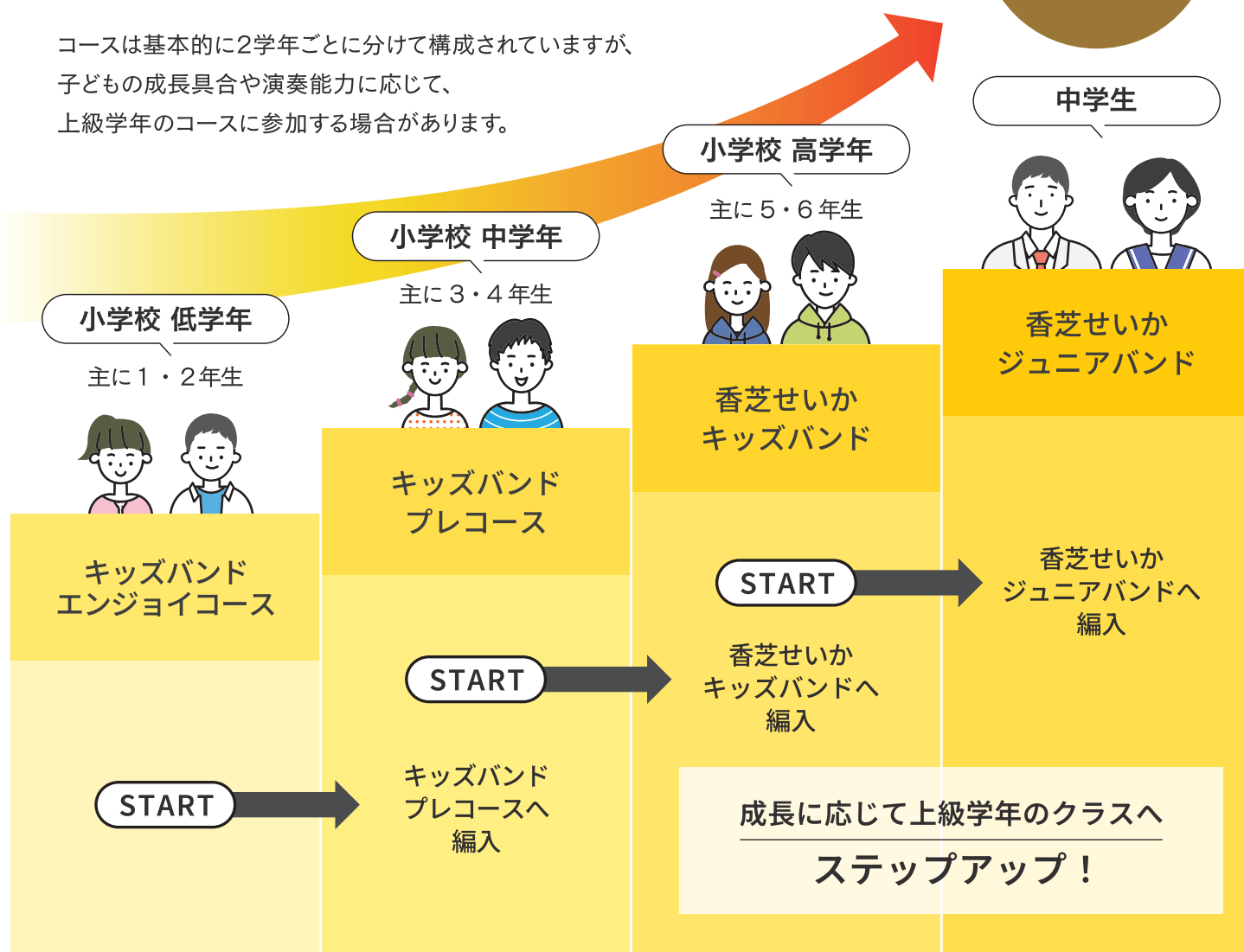


子どもたちにとって最高の音楽環境を求めて誕生した吹奏楽クラブは4つのコースに分かれています。音楽の基礎である“音を楽しむ”ことからスタートし、順を追って本格的な楽器演奏へ移行していきます。

“成長と実力に合わせて 学びを一步先へ導きます”

コースは基本的に2学年ごとに分けて構成されていますが、子どもの成長具合や演奏能力に応じて、上級学年のコースに参加する場合があります。

成長に応じて
上級学年の
クラスへ！



音楽教室	基礎楽器	吹奏楽クラブ
ピアノ、 マリンバ等の打楽器	ホルネット、 クラリネット	フルート、クラリネット、サックス、トランペット、 ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、 パーカッション等

小学校 低学年

1・2年生対象



キッズバンドエンジョイコース

キッズバンドエンジョイコースは小学1、2年生を対象にしたコースです。本格的な楽器演奏の前に、音楽の楽しさを知ってもらう事を目的としています。練習をして上手になるというよりは、一緒に奏でることの楽しさや、リズム感の醸成、リトミックなどを通して音楽の楽しさを経験していきます。

音楽の入り口、
“音”を“楽”しむ。



小学校 中学年

3・4年生対象

キッズバンドプレコース



キッズバンドプレコースから本格的な楽器を練習していきます。金管楽器はコルネット、木管楽器はクラリネットを演奏します。最初から特定の楽器を決めて固定させるのではなく、これらの楽器をそれぞれ試してみてもよその方向性を決めていきます。音楽が楽しいから「自分で演奏が出来て楽しい!」に移行していきます。



少人数から始める
楽器を操る喜びを。



小学校 高学年

5・6 年生対象

香芝せいかキッズバンド



本格的な吹奏楽を体験していきます。キッズバンドプレコースでは演奏できなかった楽器も体格が大きくなるにつれて演奏できるようになります。子どもたちの適正を見極めて、もっとも成長できると思われる楽器を演奏してもらいます。また楽曲も演奏できるようになりますので、対外での演奏会出演、コンクールへの出場など活動の場が一気に増えます。



中学生対象

香芝せいかジュニアバンド



香芝せいかジュニアバンドは地域クラブチーム型の吹奏楽クラブです。専門性を持ったプロ講師から指導を受けるので、同じ練習量でも上達するスピードが変わってきます。また多感な年齢であるからこそ、音楽指導以外の面でも人間性の向上、やりぬく力や頑張る事、協力する事を学ぶ事も目的の一つです。卒部（引退）後に彼らが経験する高校受験でも「やりぬく力」が必要であり、このクラブ活動を通して「やりぬく事」を経験していきます。



音楽を創る、
芸術の深さを知る。



Introducing the teacher

講師の紹介

経験豊かな講師陣が 演奏技術の向上をサポート



香芝せいかキッズ・ジュニアバンドには、子どもたちに日々楽器指導を行っている音楽監督や音楽顧問、キッズバンドエンジョイコース担当講師、キッズバンドプレコース担当講師が在籍しています。経験豊かな講師陣が子どもたちの演奏技術の向上をサポートします。



音楽監督

本村公玄 KIMIHIRO MOTOMURA

奈良県出身。奈良県立畝傍高等学校で吹奏楽を始め、生徒指揮およびチューバを担当。その後、神戸大学に進学し交響楽団に所属。同楽団では学生指揮およびヴィオラを担当。大学卒業後、香芝市立香芝東中学校ならびに同市立香芝中学校に勤務し吹奏楽部顧問を担当。2024年より香芝せいかキッズ・ジュニアバンドの音楽監督に就任。これまでに中学生の部で吹奏楽コンクール全国大会2回(金賞1回)、関西大会24回(金賞15回)、日本管楽合奏コンテスト全国大会7回出場。また職場一般の部で吹奏楽コンクール関西大会2回出場。



木管セクショントレーナー

船迫真衣 MAI FUNASAKO

奈良県橿原市出身。小学4年生よりクラブ活動を通してサクソフォンと出会う。奈良県立高円高等学校音楽科を経て、相愛大学音楽学部にて特別奨学生として在籍し卒業。学長賞受賞。同大学院音楽研究科修士課程首席修了。2018、2019年度(公財)青山音楽財団奨学生。大学選抜卒業演奏会、第61回関西新人演奏会、第36回ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。



プラクティスマネージャー、キッズバンドエンジョイコース統括

出川園子 SONOKO DEGAWA

千葉県習志野市出身。上野学園高等学校音楽科を首席で卒業。上野学園大学音楽学部器楽学科卒業。在学中に石橋益恵奨学金、卒業時に石橋賞(学長賞)受賞。オーケストラへ客演、室内楽、ソロ、スタジオでのレコーディング等で活動。アジア・ユース・オーケストラ2006～2009に参加し、アジア各都市延べ約60公演を行う。ヴァイオリンを篠崎史紀(元NHK交響楽団第1コンサートマスター)、船木陽子、江藤俊哉、竹内茂、田久保由美の各氏に師事。2009年にせいかヴァイオリン教室を開講し現在に至る。アジア・ユース・オーケストラ関西地区アドバイザー、日本弦楽器指導者協会正会員。



マネージャー、キッズバンドエンジョイコース指導

木下貴子 TAKAKO KINOSHITA

せいか幼稚園保育教諭として音楽教育に携わる。2018年リトミック研究センター指導者資格ディプロマAを取得。せいか幼稚園子育て支援マミールームプログラム・親子リトミック「リズムでたんたん」を担当。子どもたちや保護者様、先生方の“心のオアシス”になれるよう、日々研鑽を重ねる。2025年より、香芝せいかキッズ・ジュニアバンドマネージャー・キッズバンドエンジョイコース講師。



サブマネージャー、キッズバンドエンジョイコース/キッズバンドプレコース指導

原田 恵梨子 ERIKO HARADA

奈良県出身。幼少期よりピアノを始め、奈良県立高田高等学校でトランペットを始める。大阪芸術大学演奏学科に進学し、トランペットを元大阪フィルハーモニー首席トランペット奏者である池田俊氏に師事する。在学中にオーケストラ、吹奏楽、室内楽など様々な音楽に親しみ演奏活動を行う。演奏活動を通じて幼児教育に興味をもち、大学卒業後に幼稚園教諭免許、保育士免許を取得し、幼稚園教諭、保育士として勤務をする。2025年より、香芝せいかキッズ・ジュニアバンドサブマネージャー・キッズバンドエンジョイコース講師兼任。



キッズバンドプレコース指導

新豊 詩織 SIORI SHINTOYO

マーチングバンドに小学3年生で入部。小学3年生でホルネットに出会い、アルトホルンやトランペットを担当。中学でもマーチングバンド、吹奏楽部に入部。3年連続マーチングバンド全国大会金賞受賞。高校、短大でも部活で楽器を続け、子どもたちに音楽を通して様々なことを学んだり伝えたりしたいと思い、せいか幼稚園に就職。

楽器パート・各楽器の講師紹介

月1回、各楽器のプロ講師によるレッスンを実施



フルート

高橋 なつ美 Natsumi Takahashi

千葉県立幕張総合高校出身。東京藝術大学器楽科を卒業後、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。第30回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール管楽器部門優秀賞受賞。ぱんだウインドオーケストラコアマナー。2022年4月より関西フィルハーモニー管弦楽団フルート奏者。



クラリネット

西峰 里美 Satomi Nishimine

宮城県仙台市出身。8歳より吹奏楽部でクラリネットを始める。宮城県仙台北山高等学校(普通科)を経て、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー4期生。2020年5月より関西フィルハーモニー管弦楽団クラリネット奏者。



サックス

中山 祐哉 Yuya Nakayama

香芝市出身。天理高等学校卒業。第26回“万里の長城杯”国際音楽コンクール管楽器部門大学生の部第1位および審査委員長賞受賞。第11回あおによし音楽コンクール奈良プロフェッショナルステージ管楽器部門第2位を受賞し、日本センチュリー交響楽団メンバーとの室内楽演奏会に出演。現在京都市立芸術大学音楽学部管・打楽専攻4年在学中。



ユーフォニアム

岩井田 さくら Sakura Iwaida

鹿児島県鹿児島市出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程2年次在籍。ユーフォニアムを竹村由加里、露木薫、岩黒綾乃の各氏に師事。第20・21回日本ジュニア管打楽器コンクール第1位。第20回同コンクールにて文部科学大臣賞受賞。第38回日本管打楽器コンクール・ユーフォニアム部門第5位。現在、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラのユーフォニアム奏者。



チューバ

北畠 真司 Masashi Kitabatake

大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース卒業。同大学院芸術文化専攻を修了。同大学卒業記念演奏会、第52回関西新人演奏会に出演。奈良県立高円芸術高等学校音楽科、相愛大学、神戸女学院大学各非常勤講師。オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラのチューバ奏者。The Osaka Brasstars、N.I.Brass Quintet、Tuba Trio“FuToMe”の各メンバー。



コントラバス

Paul Wehle ポール・ウェール

アメリカのインディアナ大学ブルーミントン校jacobs school of musicを卒業。奨学金を得てコロラド州で開催されるアスペン音楽祭に参加。2008年～2011年、兵庫芸術文化センター管弦楽団(HPAC)メンバー、3年間フォアシュピラーを務める。在団中、オーディションを経て、選抜メンバーによるリサイタルシリーズに出演。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団コントラバス奏者。

各パートでは月1回、各楽器のプロ講師によるレッスンを実施しています。

全体での合奏指導やソルフェージュ(声楽)指導はもちろん、木管楽器と金管楽器に分かれたセッションごとの練習も行っています。

〔※個人の適正を踏まえた上で各楽器へ配属されるため、希望に沿った楽器にならない場合があります。〕



トランペット

楠 真衣 Mai Kusunoki

奈良県生駒市出身。大阪桐蔭高等学校吹奏楽部及び大阪教育大学教養学科芸術専攻・音楽コース卒業。トランペットを篠崎孝、早坂宏明、神代修、林辰則の各氏に師事。第22回浜松国際管楽器アカデミーに参加し、デイヴィッド・ビルジャー氏のクラスを受講。フリッツ・ダムロウ氏のマスタークラスを受講。2019年度アジア・ユース・オーケストラメンバー。



ホルン

長野 夏弥 Natsumi Nagano

大阪教育大学教育学部教養学科芸術専攻音楽コース卒業。2013年アジアユースオーケストラメンバーとして演奏旅行に参加。ホルンを世古宗優・野田望一・垣本昌芳の各氏に師事。関西フィルハーモニー管弦楽団ホルン・トップ奏者。Dolce Music Academy講師。



トロンボーン

亀岡 航紀 Kouki Kameoka

京都市立芸術大学音楽学部管打楽器トロンボーン専攻を卒業。卒業演奏会に出演。芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウィンド9期生、読響トロンボーンカルテットサポートメンバー1期生として活動。第17回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞。第16回関西トロンボーン協会コンクール成人ソロ部門第2位など受賞。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団トップ奏者。



パーカッション

角 武 Takeshi Sumi

奈良県大和高田市出身。大阪音楽大学打楽器専攻卒業。同大学卒業演奏会に出演。関西打楽器協会主催・第26回新人演奏会にて、KOROGI賞を受賞。第15回大阪国際音楽コンクール民族楽器部門(マリンバ)第3位入賞。「Devi Mallets」の制作統括を行う。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団打楽器奏者。



声楽・ソルフェージュトレーナー

久保田 彩佳 Ayaka Kubota

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時、アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。歌を高丈二、佐々木典子の各氏に師事。在学中、藝大初のミュージカルサークル「藝大ミュージカルエクスプレス」を発足。劇団四季在籍中は、「ウェストサイド物語」サムウェアを歌うソプラノソロ役でデビューし、「キャッツ」シラババ役、「オペラ座の怪人」「美女と野獣」などに出演。現在、武庫川女子大学音楽学部非常勤講師。



Instrument-Specific Instruction

活動内容

数多くの 本番の舞台を用意



本番は最高の練習である。音楽は演奏する場があり、人の前で奏でるからこそ完成します。本番は緊張しますが最高の練習にもなります。本番の数が子どもたちの演奏技術を高め、人を成長させていきます。

各種コンクール

吹奏楽コンクール／アンサンブルコンクール／ソロコンテストへの出場

年間20回程度

依頼演奏会を実施

実践を繰り返すことで目標を見つけることに繋がり
その一つひとつの経験が、子どもたちの力になります。

年1回

定期演奏会を実施

※年によって変動する可能性がございます。



月間活動スケジュール例

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3 クラリネット 講師レッスン	4 ホルン 講師レッスン	5	6 金管 セクション練習
7 合奏指導	8 フルート 講師レッスン	9 木管 セクション練習	10	11 合奏指導	12 トロンボーン 講師レッスン	13
14	15 パーカッション 講師レッスン	16	17 ユーフォニアム 講師レッスン	18 金管 セクション練習	19 トランペット 講師レッスン	20 合奏指導
21	22 合奏指導	23 木管 セクション練習	24 チューバ 講師レッスン	25 サクソ 講師レッスン	26	27 合奏指導
28 依頼演奏会を 実施	29	30 コントラバス 講師レッスン	31			



Play with passion, learn with joy!

情熱をもって演奏し、
楽しみながら学ぼう!



香芝せいかキッズ・ジュニアバンド
📷 公式 Instagram



日々の練習や、演奏会、
コンクールの様子等を
ご覧いただけます。

香芝せいかキッズ・ジュニアバンド

POINT
01

全国大会出場者による
合奏レッスン



POINT
02

専属楽器講師による
月々のレッスン



POINT
03

グレードの高い
楽器を用意



POINT
04

学区による制限なしで
参加可能



POINT
05

バンド専用施設完備
合奏練習室／SAS音楽室／楽器奏庫



SAS音楽室

が選ばれる理由

POINT 06

初出場、初奈良県代表 初全国大会出場

創設1年目で奈良県吹奏楽コンクールに小中混合(小学生10人、中学生22人)で中学生A部門に初出場、初金賞で初の奈良県代表に選出される。(奈良県吹奏楽連盟史上初)さらに同年、日本管楽合奏コンテスト全国大会にも初出場。



POINT 07

学童保育併設型の施設

香芝せいかキッズ・ジュニアバンドは、「学童保育施設 幼稚園 SEIKA after school」と「学童保育施設 保育園 SEIKA after school」を拠点に活動を行っています。

学童保育施設 幼稚園 SEIKA after school



学童保育施設 保育園 SEIKA after school



学童保育について

「SEIKA after school」は地域の小学生を対象とした学童保育です。下校時、保護者が家庭にいないなど留守家庭のお子様を大切にお預かりしています。



心の安定と豊かな
人間性を育む
環境づくり



「学ぶ力」を育てる
日々の習慣



体験を通して
広がる世界と
自立の芽

あたたかく落ち着いた雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切にしながら、情緒の安定と生活習慣の定着を支えます。また、集団生活を通じて、豊かな感性・自主性・創造性・社会性を育てていきます。

学童では、宿題に取り組む時間を設け、学習に向き合う姿勢をサポートします。ただし、当施設は学習塾ではありませんので、ご家庭でも毎日学ぶ習慣を一緒につけていただきますようお願いいたします。

小学生の今だからこそ体験してほしい、さまざまなイベントや活動の機会を設けています。この時期に育まれた経験や習慣をお子様自身が再認識できるようサポートし、自立の一步を応援します。

吹奏楽クラブに関するお問い合わせについて

TEL:0745-77-8900 (受付時間:月~金 8:30~18:00)

※金管バンド・吹奏楽クラブについてとお伝えいただくとスムーズです。

募集要項など詳細につきましては、下記 WEB サイトよりご確認ください。

吹奏楽クラブ
について
詳しくはこちら



SEIKA
after school
について
詳しくはこちら



園内見学に関する入会受付・説明会のお問い合わせについて

〈園内見学に関する入会受付・説明会〉は随時受け付けております。無料体験や説明会も実施を予定しておりますので、お問い合わせフォームよりお申し込みくださいませ。

お問い合わせフォームは
こちらから



せいかグループの想い

「多くの人に喜ばれる人生を歩む、すてきな大人」へと成長していく子どもたち。
一人ひとりが「明るく」、そして「やる気」や「まごころ」を持ち、
豊かな感性を育める人となるように、子どもたちの成長をそばで見守り続けます。

「将来幸せになる子」「将来伸びていく子」
育てるための2本の柱

01. 褒め育て長所伸展法
02. 幼児の頃こそ本物を



幼稚園

学校法人 誠華学園

幼保連携型認定こども園 せいか幼稚園 NARA SEIKA KINDERGARTEN

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂4丁目958番地 TEL.0745-77-8900 FAX.0745-78-5700

学童保育

幼稚園 SEIKA after school

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂4丁目958番地
TEL.0745-77-8900

保育園 SEIKA after school

〒639-0242 奈良県香芝市北今市5-518-1
TEL.0745-77-5200